

上場審査基準	ランク	1回目	2回目	3回目
	B	/	/	/

■平成29年度 第21問 改題

下表は、日本取引所グループが上場市場の種類ごとに上場審査基準をまとめた表の一部を抜粋したものである。空欄A～Cに入る数値の組み合わせとして、最も適切なものを下記の解答群から選べ。なお、表中の「－」とは、その項目に相当する基準が存在しないことを意味する。

	東証一部	東証二部	マザーズ	JASDAQ スタンダード
流通株式数 (比率) (上場時見込み)	上場株券等の 35%以上	上場株券等の A% 以上	上場株券等の B% 以上	上場株券等の 25% 以上
経営成績 財政状態	次のa又はb に適合すること a. 最近2年間 における経常 利益の総額が 25億円以上 b. 最近1年間 の売上高が100 億円以上 かつ 上場日におけ る時価総額が 1,000億円以上	最近1年間に おける経常利 益が1億円 以上	－	最近1年間に おける経常利 益がC億円 以上

〔解答群〕

- ア A : 30 B : 20 C : 1
 イ A : 30 B : 20 C : 3
 ウ A : 25 B : 25 C : 1
 エ A : 25 B : 25 C : 3

解答	ウ
----	---

■解説

日本取引所グループの市場の種類ごとに、上場審査基準が問われている。
 なお、2020年11月1日に施行された、東京証券取引所の有価証券上場規程等の一部改正を踏まえて改題している。
 空欄A～Cを埋めて表を完成させると、下記のようになる。

	東証一部	東証二部	マザーズ	JASDAQ スタンダード
流通株式数 (比率) (上場時見込み)	上場株券等の 35%以上	上場株券等の 25% 以上	上場株券等の 25% 以上	上場株券等の 25% 以上
経営成績 財政状態	次のa又はb に適合すること a. 最近2年間 における経常 利益の総額が 25億円以上 b. 最近1年間 の売上高が100 億円以上 かつ 上場日におけ る時価総額が 1,000億円以上	最近1年間に おける経常利 益が1億円 以上	—	最近1年間に おける経常利 益が1億円以 上

マザーズでは利益の額や売上高に関する基準がないこと、東証二部とJASDAQスタンダードの新規上場基準が統合されて同じになったことがわかる。なお、JASDAQグロース市場は、2020年11月1日以降、新規上場に係る制度が廃止された。

よって、ウが正解である。